

学校だより



# はと広場

教育目標 進んで学び 高め合う 北小の子  
あかるく なかよく すこやかに

6月号 令和7年5月30日 NO.3

さいたま市立北浦和小学校

〒330-0074

さいたま市浦和区北浦和2丁目18-3

電話 048-831-2463 FAX048-835-1352

【児童数】 823名 【学級数】 29学級

## 素直な心 豊かな心 ~いじめ撲滅強化月間~

校長 引間 陽子

校庭の紫陽花が色とりどり咲き始めて季節の移ろいを感じます。

5月の1ヶ月を振り返ると、子どもたちの活躍が光る学校行事も目白押しで、充実した教育活動を行うことができました。5月15日、16日の2日間、6年の修学旅行は天候にも恵まれ、日光の大自然を満喫したり歴史と文化を学んだり、かけがいのない経験ができた貴重な機会となりました。6年生は多くのことを感じ、きっとたくさんの思い出ができたことでしょう。また、5年の校外学習では、



6年修学旅行



5年校外学習

21日午前には管弦楽鑑賞教室で市文化センターにてオーケストラの演奏を聞き、体中響くような大音響にも触れ、本物のプロの世界を味わいました。午後は、川口スキップシティで様々な体験をする中、本物のテレビ局さながら、北浦和小による「SKIP CITY NEWS」番組が実施され、アナウンサー、ディレクター、カメラマン等になりきってリアルな体験ができました。

どちらの学校行事も子どもたちの満足の笑顔が輝きました。

6月は『いじめ撲滅強化月間』です。本校では、いじめへの適切かつ迅速な対応をするため、「令和7年度さいたま市立北浦和小学校 いじめ防止基本方針」を策定し、ホームページで周知しております。また、子どもたちが一人ひとり相手を思いやることができるよう、先日のお話朝会では子どもたちに素直な心を育てようとして投げかけました。感動したら素直に喜び、失敗したら素直に反省する、そんな素直な気持ち、素直な態度…素直な心が育って、いじめの予防を推し進めたいと考えます。「心が弾む」「心待ちにする」「心が躍る」など、心に纏わる例えは多々ありますが、ワクワクする気持ちになるような、満足感を味わえる心が少しずつでも貯金できたなら、素直な心も増えるのではないかと感じます。同じく「豊かな心」の育成ということはプラスだけでなく、マイナスなことにも柔軟に向き合える心を育てることではないかとも考えます。

最後に、さいたま市の詩人、宮澤章二さんの市を紹介します。相手の心も自分の心も見えないけれど、見えない心模様をお互い感じながら、温かい言葉や雰囲気大切にしたいと思えます。

保護者の皆様、地域の皆様、御支援、御協力に感謝いたします。今後も引き続き、よろしく願いいたします。

こころが傷ついたとき

ハートはだれにも顔をみせようとしない  
はにかみやで 素直で 傷つきやすくて  
それ故に だれのハートも破れやすんだ

ハートと呼ばれる美しい生きものは  
心臓でもなく 頭脳でもなく こころなんだ  
こころっていうものは 人が生きている限り  
いのちの真ん中に咲いている花なんだよ

他人のちよとした行為でさえ 鋭く感じ  
友人のちよとした言葉さえ 深くとらえ  
自分にしかわからない痛みで傷つくのも  
ハートが そよ風に揺れる花だから

ハートが こころが ふと傷ついたとき  
友人の 他人の 何気ない思いやりで  
救われることがある 本当にあるんだよ

宮澤 章二